

2021年1月18日

日本財団助成金 日本自立生活センター地域移行支援モデル構築事業計画書

1. 概要

DPI が日本財団の「新型コロナウイルス感染症に伴う社会活動支援事業」助成金を取得し、with コロナ時代の地域移行支援モデル構築事業を実施することとなった。実働部隊として、京都の「日本自立生活センター(JCIL)」と大分の「自立支援センターおおいた」が選定され、2021年1月～12月末日の1年をかけてモデル事業を実施する。

JCIL は、直近では2017年12月より、国立病院機構宇多野病院筋ジス病棟からの地域移行支援に携わり、2020年10月末までの約3年間で4名の地域移行に成功した。しかし、病棟からの地域移行に至る過程には、医療面・制度面・財政面・病院の無理解・社会資源の不足などなど様々な問題や障壁が存在しており、地域移行希望者・支援者ともに相当な労力を強いられた。現行制度として「地域移行支援・地域定着支援」というものが存在しているが、とても実態のニーズに合致しているものではない。現状のままでは、人的にも財政的にも余裕があり、かつ地域移行に相当積極的な団体しか支援を提供できず、しかも1年に一人地域移行を達成するので精一杯である。

このような現状を鑑み、JCIL ではこれまでの経験をもとにして、以下の通り地域移行支援モデル構築事業を実施する。尚、モデル事業の対象は筋ジス病棟のみならず、その他の身体・知的障害者の入所施設などからの地域移行支援も対象とする。

2. 目標

上述の通り、現行制度上では様々な問題が発生しているため、真の地域移行支援の実態・ニーズを明らかにし、国への政策提言に結びつけられるような事業を展開する。以下に掲げるような具体的な活動を通して、最終的には、どんな福祉事業所であっても容易に地域移行支援に参画できるような制度案を提案し、日本における地域移行・脱施設に貢献する。

3. モデル事業内容

1. 現在までの宇多野病院地域移行支援における問題点・課題の整理

現在までの活動を振り返り、どこにどんな問題があったのか、逆にうまくいった事例などをまとめて課題を整理する。

2. 意向調査

現在までに「筋ジス病棟の未来を考えるプロジェクト」で行ってきた実態調査アンケートをもとに、筋ジス病棟や身体・知的障害者の入所施設などで暮らす人たちの

地域移行に対する意向を明らかにする。

3. オンライン面会のパッケージ化

コロナで支援者が病棟や施設の中に入れない上では、Zoom等のオンラインビデオ通話を使って支援をすることが求められる。地域移行希望者及び病棟・施設スタッフが容易にオンライン面会の体制を整えられるように、方法を考え提案する。

4. 筋ジス病棟や身体・知的障害者の入所施設などでの自立生活の周知活動

現在までに宇多野病院から地域移行した当事者を中心に、筋ジス病棟や施設で暮らす人たちに向けた施設内での自立生活講演会等を通じて、病院や施設ではなく地域で暮らすこともできるという選択肢を知ってもらう。

5. 筋ジス病棟や身体・知的障害者の入所施設スタッフとの意見交換

地域移行支援を進める上では病棟・施設スタッフとの連携が欠かせないため、病棟側からしてこんな形であれば地域移行を支援しやすい、こんな制度があれば支援しやすいなどの要望・意見・アイデアを聞き取り、病棟や施設側と地域側が連携しやすい形を模索する。

6. 現行制度と実態の財政的問題の検証

現行制度として存在する「地域移行支援・地域定着支援」により支出される金額と、実際に地域移行支援を行うにあたり必要となる経費の比較を行い、その差額を算出し現行制度の不足を指摘する。

7. 地域定着支援

長期療養型の施設から地域移行した人は、とりわけ移行直後に、地域社会での生活に困難を抱える場合がある。そこで地域移行後に、地域社会での生活に長期的な展望や期待が持てるように、継続的な生活支援や相談支援を行う。

8. 京都市への「脱施設化」戦略設定のための働きかけ

京都市の第6期障害福祉計画(案)において、地域移行については、国の基本指針が6%のところ、京都市ではわずか2.2%。施設入所者数削減については、数値目標を設定しないとなっている。京都市として「脱施設化」の戦略を新たに設定し、地域移行、施設入所者数削減の数値目標を、最低でも国の基本指針と同じ数値とすることを目標に、市への働きかけを行っていく。

4. その他

- 事業実施期間は2021年1月1日から2021年12月31日まで。
- 毎月 DPI と自立支援センターおおいたとともに全体会議が行われ、進捗状況を報告する。
- 毎月か隔月で DPI に活動報告書を提出する。その報告は DPI ホームページに掲載される。
- JCIL が受給する助成金の詳細については別紙記載。